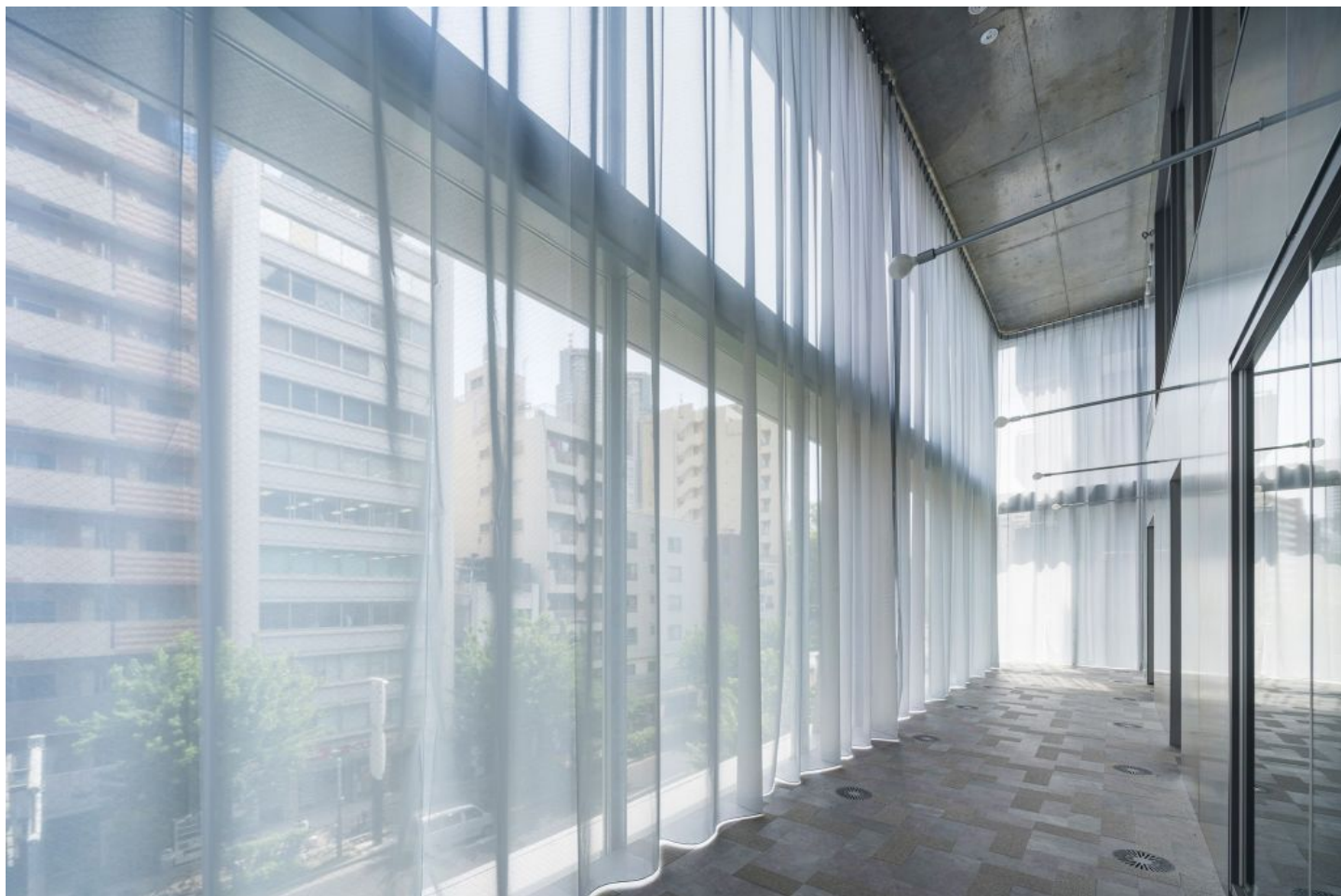


オフィス, 病院 / クリニック

KEITOKU BLDG. – Tokyo

遮熱カーテンで建物の中と外をつなぎ空間の魅力を引きだしたテナントビル



Starting point

新宿の中心にある10階建ての賃貸ビル。低層階は2つのクリニックがあり、4F~10Fまでは2層ごとに吹き抜けになっておりシェアオフィスとして使われている。テナントビルに求められる汎用性の高さと同時に「場」の魅力を引き出す新しいオフィス空間がデザインされた。2023年度グッドデザイン賞を受賞されている。

Solution

クリニック、シェアオフィス共に、オフィスに求められる機能として遮熱・遮光性能をもった上で、透け感があり外部の風景を感じられるような素材としてSHADOW（シャドウ）の遮熱カーテンが選定されました。カーテンの色はインテリアのカラースキームとマッチするライトグレーが選ばれた。透け感のある遮熱レースカーテンは、柔らかく外界とのつながりを提供しながら熱と光を調整し、ガラスが多用された透明度の高いこの建物に不可欠な機能を加えている。特に吹き抜けの高さのあるガラス面でカーテンが美しい場をつくり、ビル的美観にも貢献している。

[Glare and heat protection](#)

Object

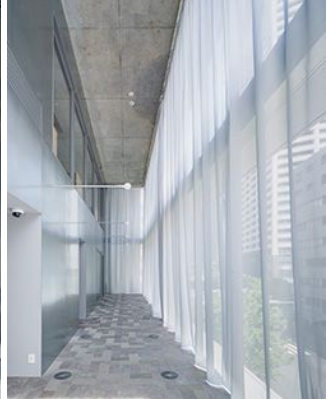
KEITOKU BLDG., 西新宿 東京, 日本

Concept

設計管理・クリニック内装: 黒川智之建築設計事務所 / オフィス内装 高濱史子建築設計事務所

Photos

中山保寛 / 中山保寛写真事務所



商品



SHADOW V -285

Art.-No: 0102005

商品カテゴリー: レース/ケースメント

色数: 7

組成: 100% 難燃ポリエステル (Trevira cs)

生地幅: 285 cm

特記事項: 縦使い・横使い可

重さ: 131 g/m²

吸音: α_w 0.20

耐光堅牢度: 5